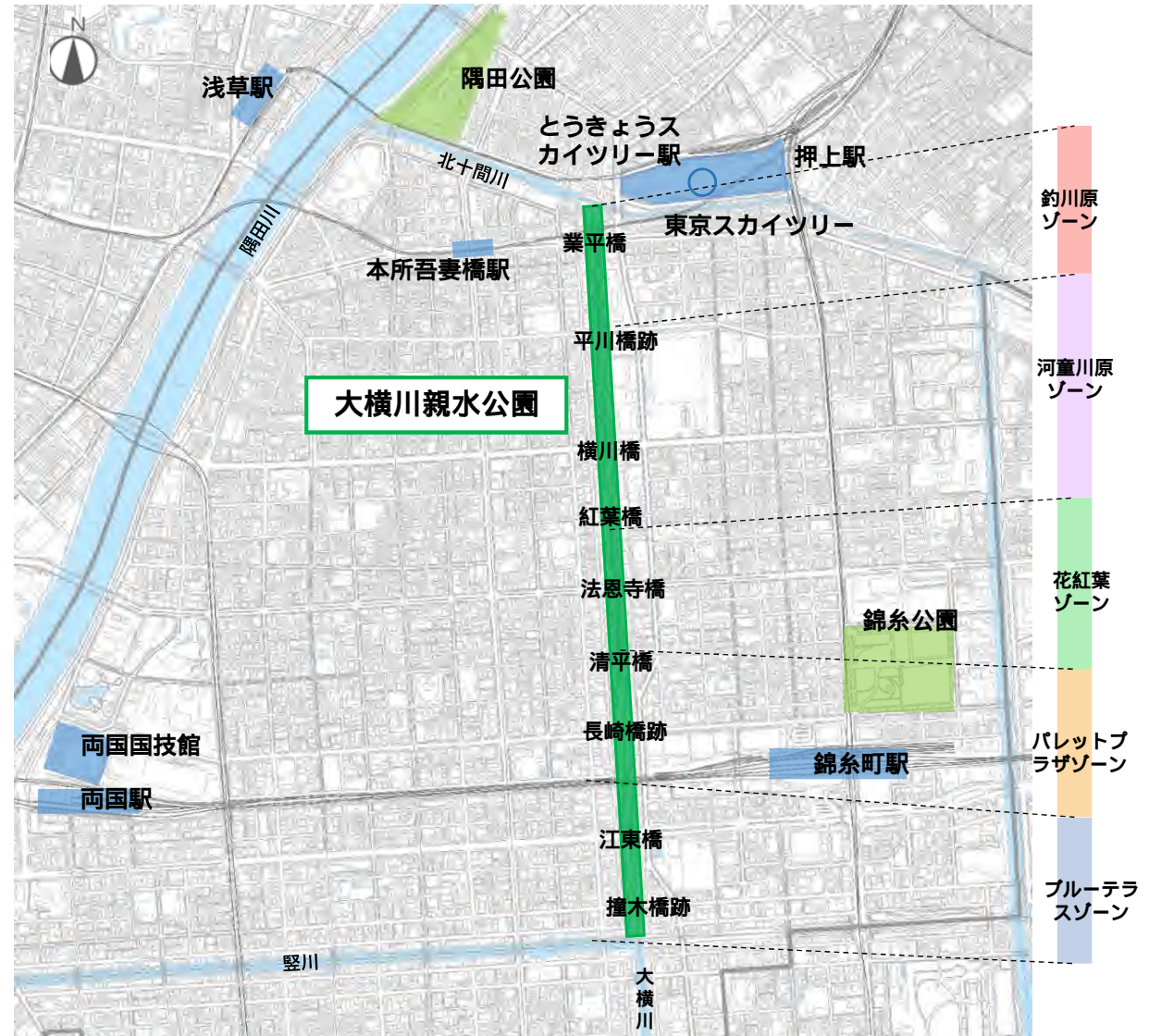




大横川親水公園の再整備に係る民間活力導入に関する サウンディング型市場調査



01 . 公園の位置と概要



開設年度	平成5年
沿革	<p>大横川は、明暦の大火（1657年）後の復興として、幕府が市街地開発の際に掘り開いた河川です。大横川の一部を埋立て、緑と水に親しめる、ふれあいの空間として昭和56年から整備を進め、平成5年に親水公園として開園しました。</p> <p>公園延長は、業平橋の北側から豎川の合流部までの約1.8kmあり、橋などを境に、5つのゾーンを設けています。各ゾーンは、いろいろな形で水に親しめるような空間となっています。</p>
規模	幅：30～40m 延長約1.8km
面積	約63,500㎡
所在地	墨田区吾妻橋3丁目～緑4丁目地先
交通機関	<p>東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅から徒歩5分</p> <p>都営地下鉄浅草線「本所吾妻橋」駅から徒歩約5分</p> <p>JR総武線「錦糸町」駅から徒歩約8分</p>

02 . 各ゾーンと主な施設

釣川原ゾーン



船形施設とその周辺

地下：浄化施設
北十間川から取水した水を浄化し、公園内へ送水している。

地上：公園管理事務所
1階_浄化施設監視室、受電室等
2階_空室

使用時間
：9：30～17：00



魚つり場

使用料：無料
使用時間：9：00～17：00



花壇と芝生広場

パレットプラザゾーン



イベント広場

約10,000㎡
広場の北側に大噴水、南側に小噴水あり
(現在停止中)



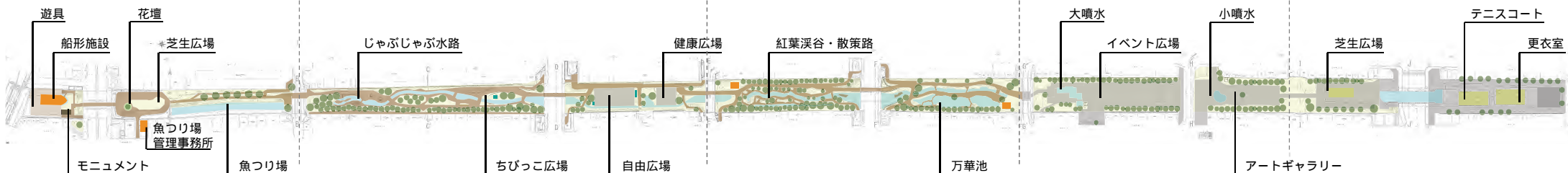
釣川原ゾーン

河童川原ゾーン

花紅葉ゾーン

パレットプラザゾーン

ブルーテラスゾーン



河童川原ゾーン

じゃぶじゃぶ池

河川水を利用している。
夏場は多くの利用者で賑わっている。



ちびっこ広場



花紅葉ゾーン

紅葉渓谷・散策路



万華池



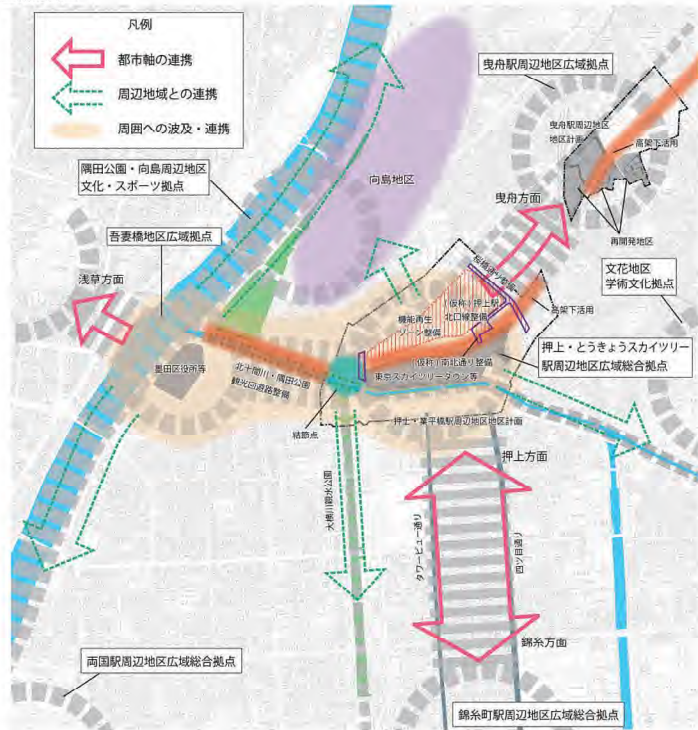
ブルーテラスゾーン

テニスコート



03 . 釣川原ゾーンの概要

■整備方針図



(出典) 墨田区都市計画マスタープラン (H31.3改定)

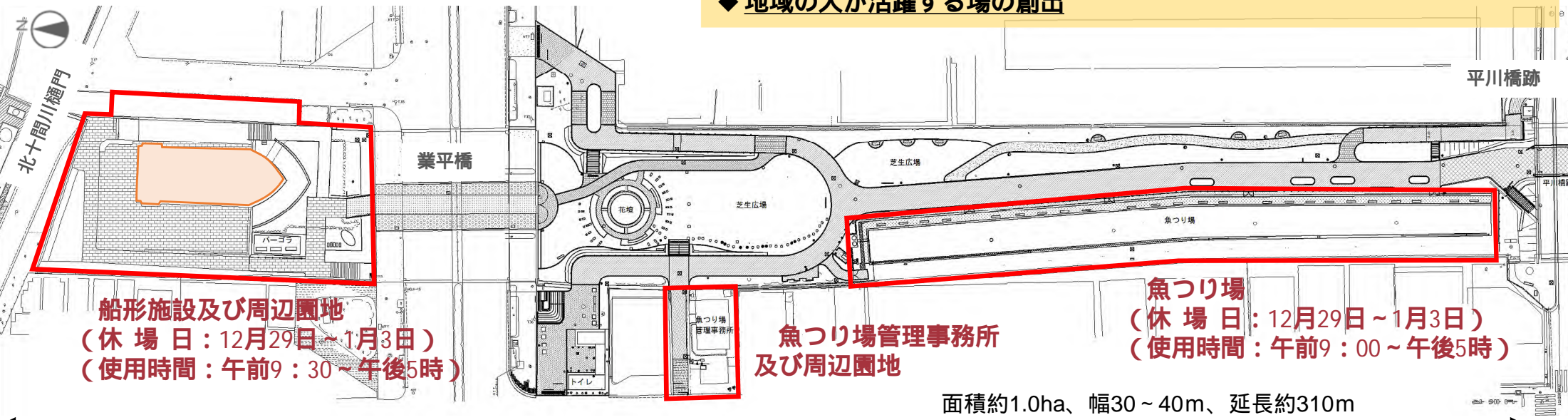
特徴

- ・本公園のうち北端に位置するエリア（釣川原ゾーン）は、浅草と東京スカイツリーを結ぶ動線の結節点に位置しており、墨田区都市計画マスタープラン（H31.3改定）においても、すみだ中央エリアから南部エリアにかけての南北方向の軸として位置づけられています。
- ・業平橋北側には、地下部分が浄化施設、地上部分は公園管理事務所となっている船形の施設が特徴となっています。
- ・業平橋南側には、芝生広場と円型花壇、魚釣り場があり、散歩や子どもの遊びの場、地域の高齢者の憩いの場として利用されています。

民間活力導入による期待する効果

区と民間事業者等との連携により、次の効果を期待しています。

- ◆ 住む人、働く人、訪れる人が憩う場・集う場・交流できる場の創出
- ◆ 来訪者を公園内に引き込む機能の強化
- ◆ 地域の人々が活躍する場の創出



船形施設及び周辺園地
 (休場日: 12月29日~1月3日)
 (使用時間: 午前9:30~午後5時)

**魚釣り場管理事務所
 及び周辺園地**

魚釣り場
 (休場日: 12月29日~1月3日)
 (使用時間: 午前9:00~午後5時)

面積約1.0ha、幅30~40m、延長約310m

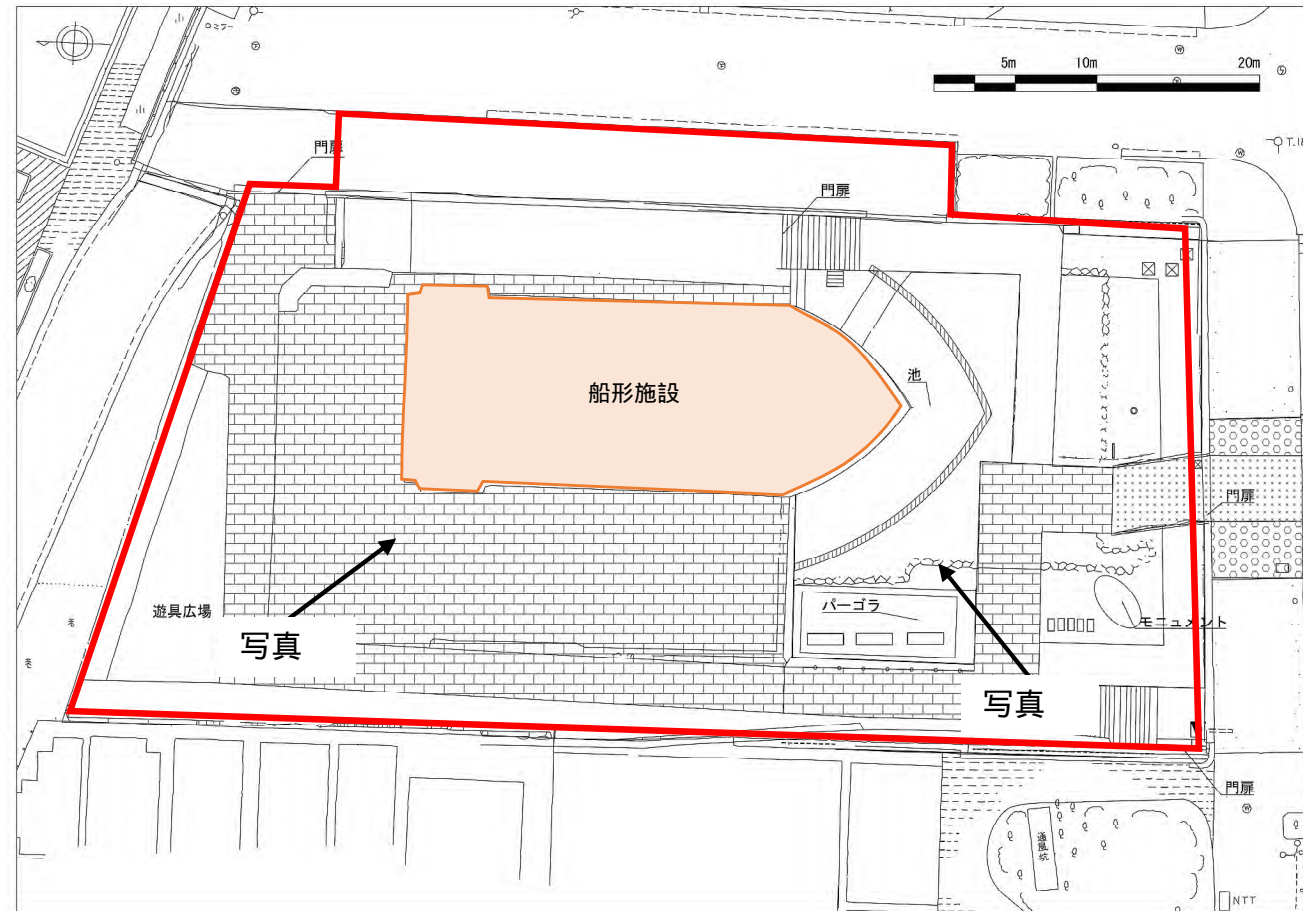
船形施設及び周辺園地について

【船形施設概要】

設置年	平成5年
主要用途	浄化施設管理棟
建築面積	241.76㎡
延床面積	435.59㎡ (1階：241.76㎡、2階：193.83㎡)
主たる構造	鉄骨造

【敷地条件】


地域地区	商業地域、防火地域
建ぺい率・容積率	80%、500%
高さ制限	35m高度地区
その他	河川法適用有



写真



写真

 提案を求める範囲（面積：約2,000㎡）
（船形施設及び周辺園地）

船形施設は建物の改装による用途変更の提案を想定しています。

2階へのアクセスは階段のみとなっています。

【船形施設 1 階平面図】

1階

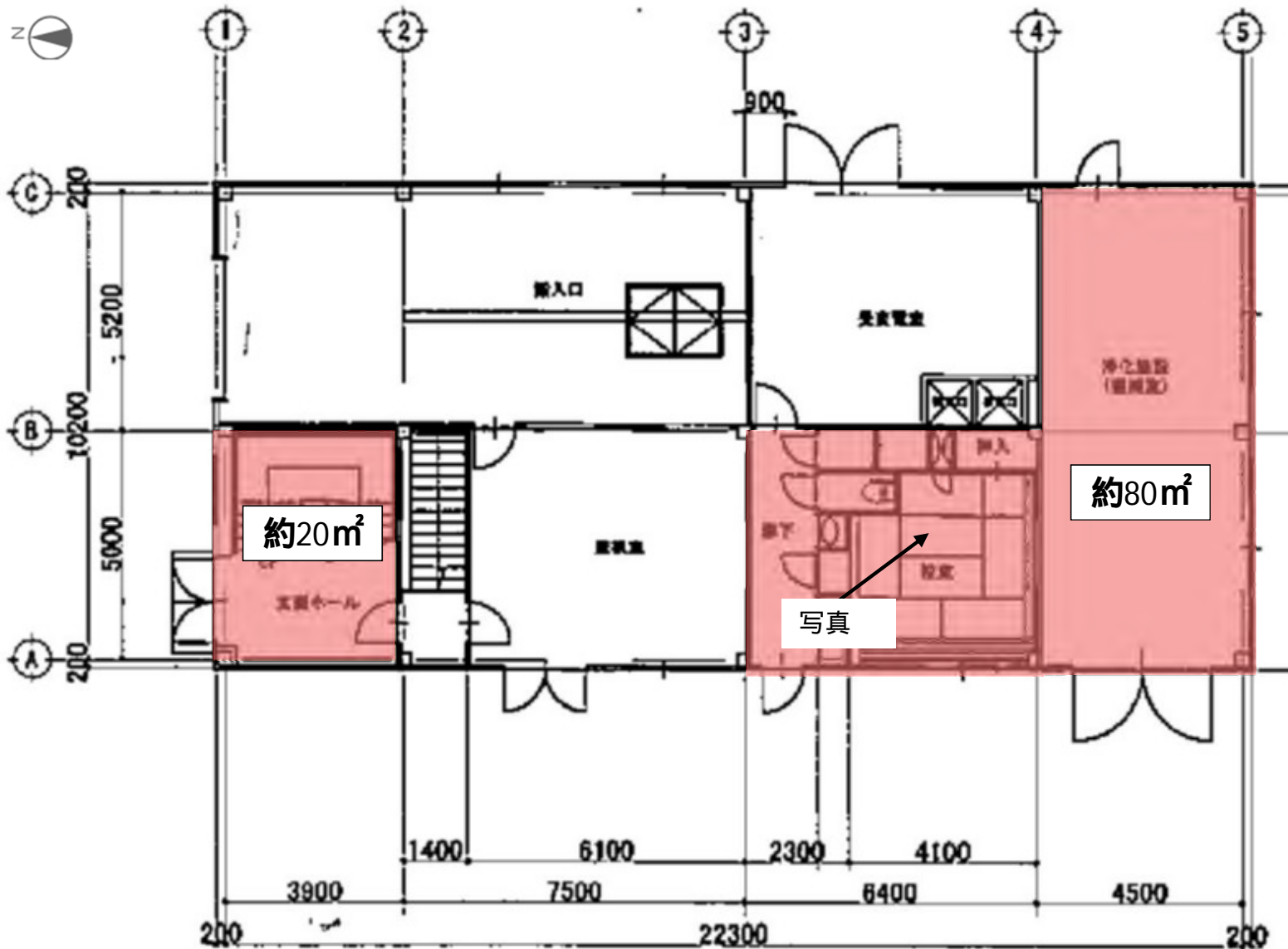


写真 控室内部

約20㎡

約80㎡

写真

提案を求める範囲

【船形施設 2階平面図】

2階

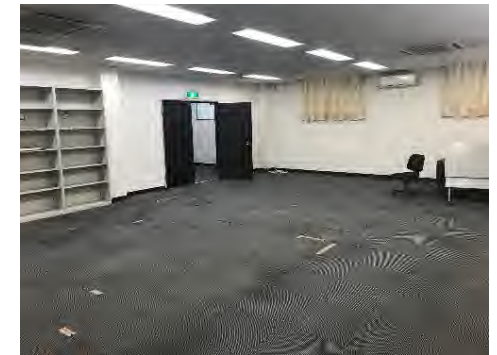
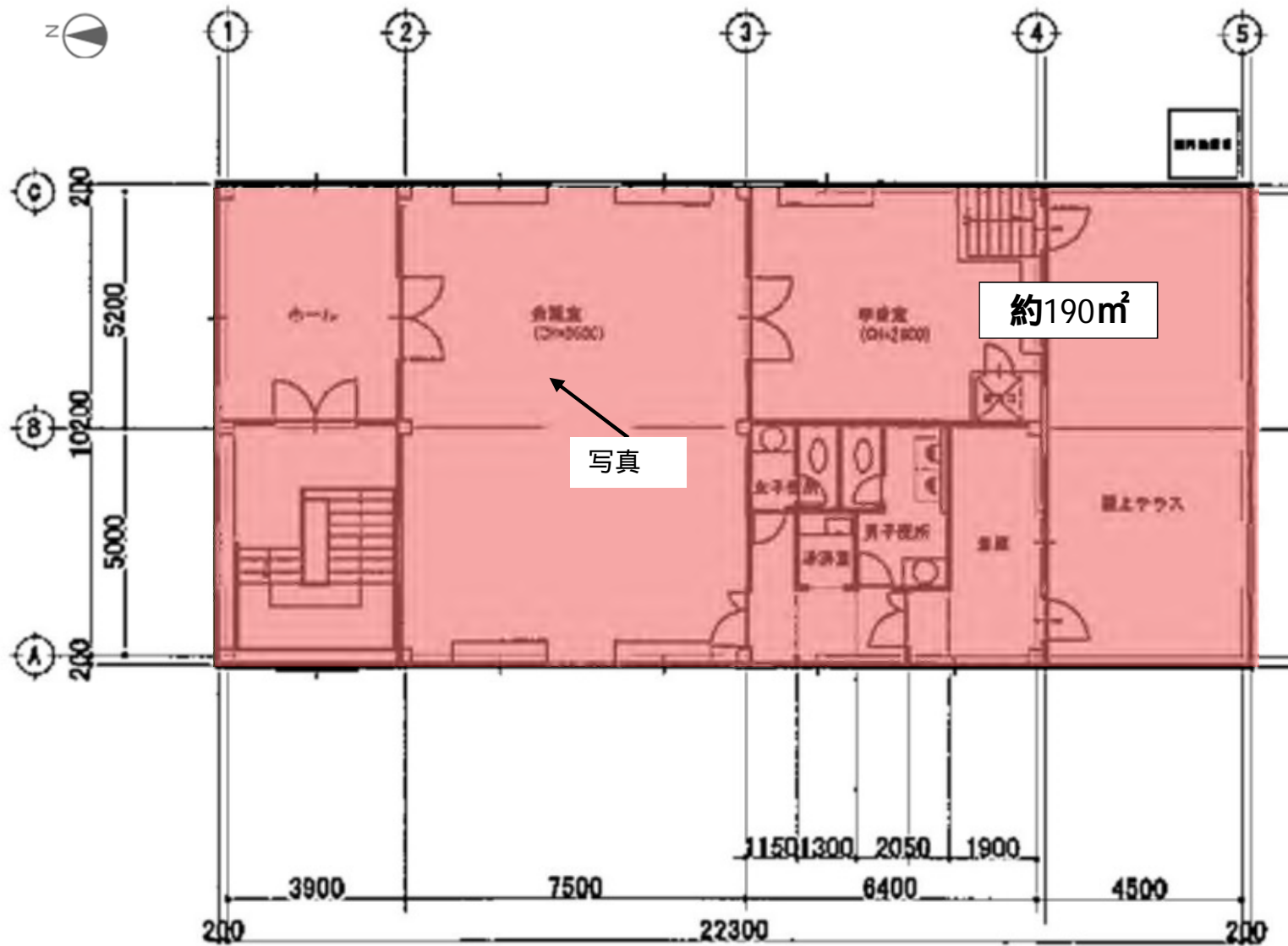


写真 会議室

提案を求める範囲

魚つり場

【魚つり場概要】

設置年	昭和57年
沿革	公園開園以前から設置されており、平成5年の公園開園時に「釣川原ゾーン」の主要施設に位置付けました。
釣り堀水面規模	延長130m×幅8m = 1,040m ² 、水深1.3m
利用時間	午前9時～午後5時
使用料	無料（道具貸出・エサの販売：無し）
魚の種類	ヘラブナ
日平均利用者数	約16人



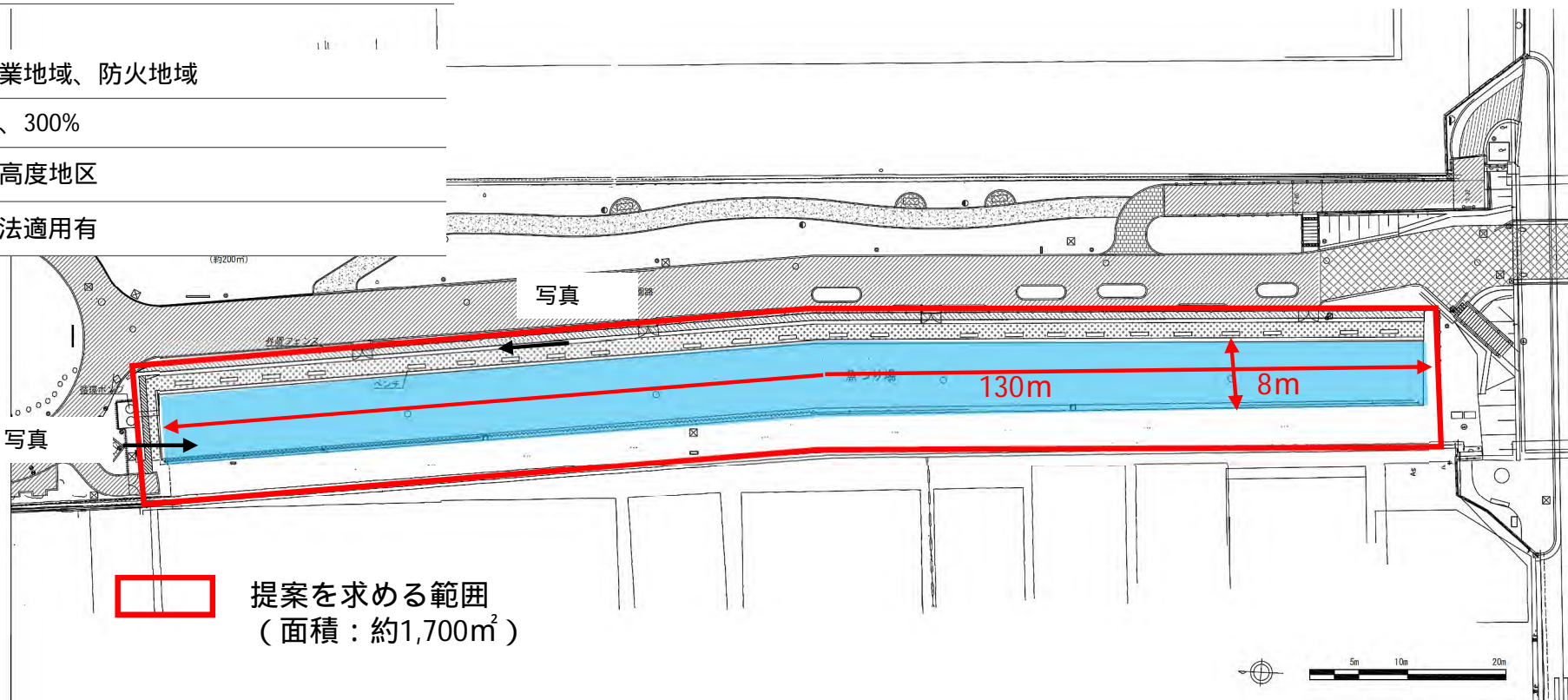
写真



写真

【敷地条件】

地域地区	準工業地域、防火地域
建ぺい率・容積率	60%、300%
高さ制限	22m高度地区
その他	河川法適用有



魚つり場管理事務所及び周辺園地

【魚つり場管理事務所概要】

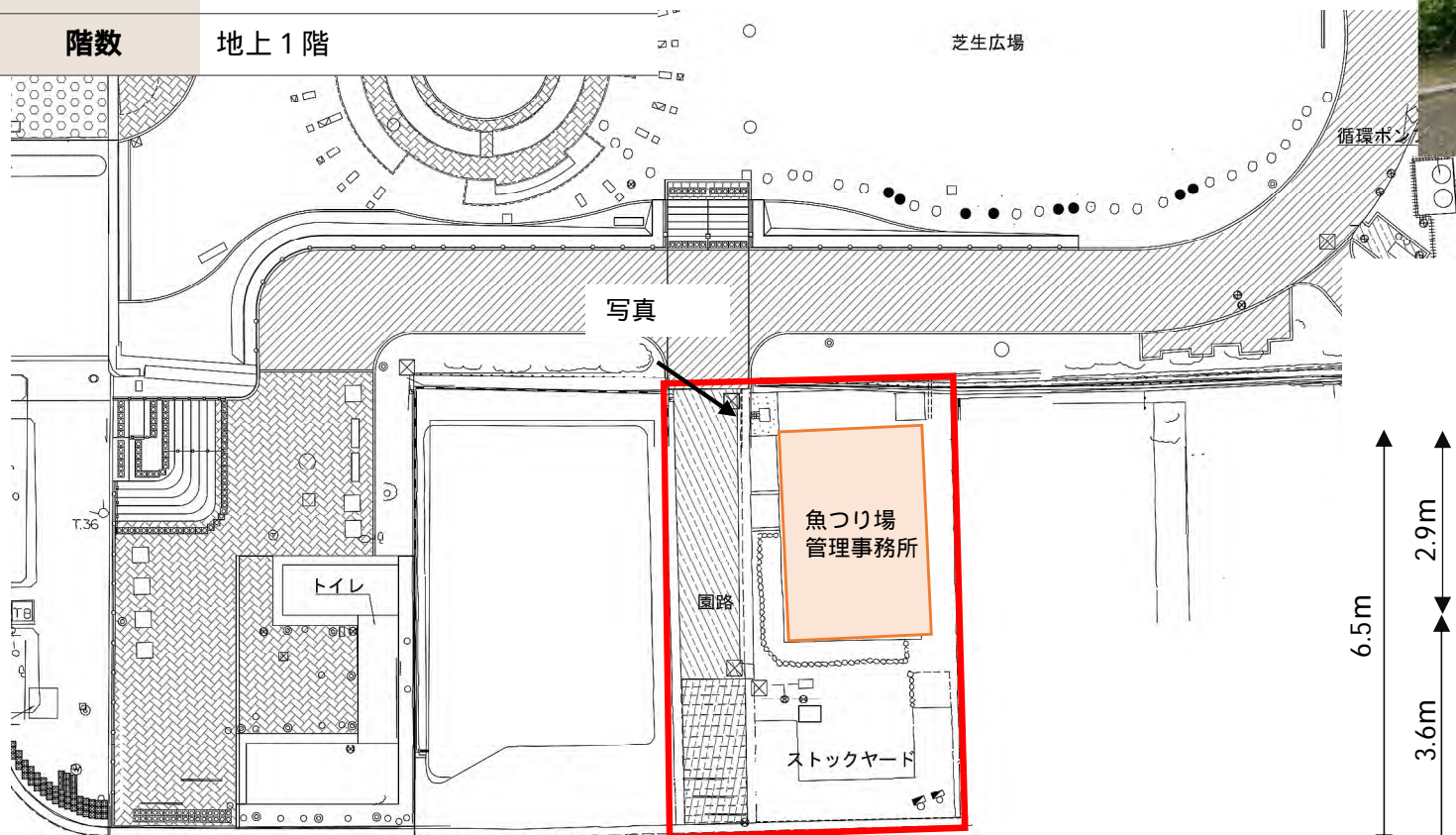
設置年	昭和57年
主要用途	管理事務所
建築面積	64.35㎡
敷地面積	313.8㎡
延床面積	64.35㎡
主たる構造	鉄骨造
階数	地上1階

【敷地条件】

地域地区	準工業地域、防火地域
建ぺい率・容積率	60%、300%
高さ制限	22m高度地区
その他	河川法適用無し

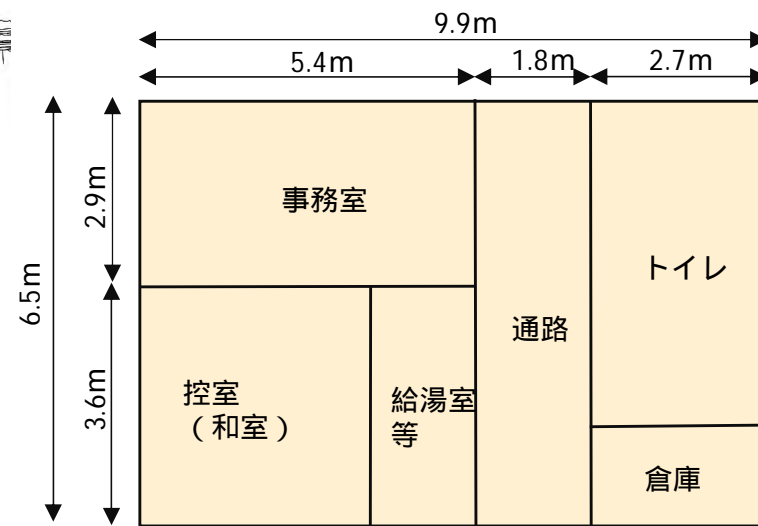


写真



 提案を求める範囲
(面積：約310㎡)

区道(幅員8m)



(管理事務所内部概略)

【参考資料1】

利用者数

・2019年12月の平日・休日各1日、合計2日間、9:30~17:00において実施した利用者数調査結果

凡例
(平日休日の平均による)

- 200人未満
- 500人未満
- 500人以上

流入

	平日			休日		
	歩行者	自転車	合計	歩行者	自転車	合計
北側	351	1	352	1,027	5	1,032
南側	1,237	1,043	2,280	2,083	1,282	3,365
合計	1,588	1,044	2,632	3,110	1,287	4,397

流入



流出



流出

	平日			休日		
	歩行者	自転車	合計	歩行者	自転車	合計
北側	807	0	807	984	4	988
南側	1,257	1,271	2,528	1,964	1,271	3,235
合計	2,064	1,271	3,335	2,948	1,275	4,223

【参考資料2】

公園全体の利用特性

WEBアンケート調査結果
 日時：2019年11月15日（金）～11月18日（月）
 対象：墨田区民
 回答数：500

利用者の年齢構成

・40代・50代の利用が多い。

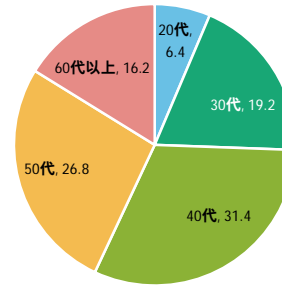
年代ごとの利用目的傾向

・散歩や通行、遊びまたは子供の付き添いを目的とする利用が多い。
 ・年代が上がるごとに遊びまたは子供の付き添い目的の利用が減り、散歩目的の利用が増える。

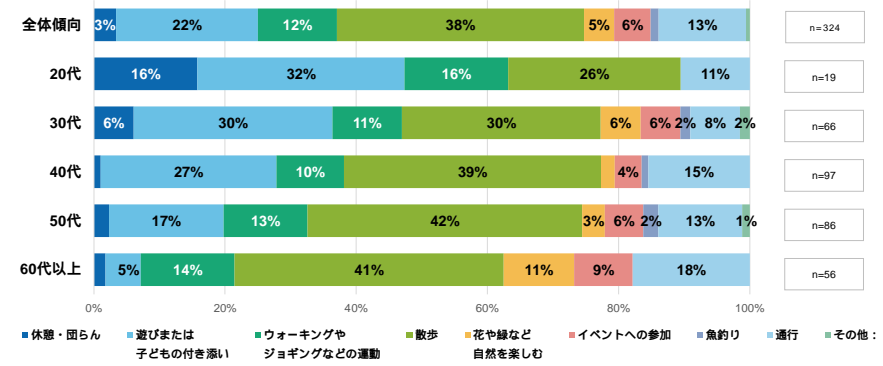
ゾーン別特性

・釣川原ゾーンと河童川原ゾーンでは、利用特性が似ており、30代40代が多く、遊びまたは子供の付き添いの利用が多い。
 ・花紅葉ゾーンでは、50代が多く、自然を楽しむ利用が多い。
 ・パレットプラザゾーンは各年代バランスよく利用されている。
 ・ブルーテラスゾーンでは、40代が多く、運動利用が多い。

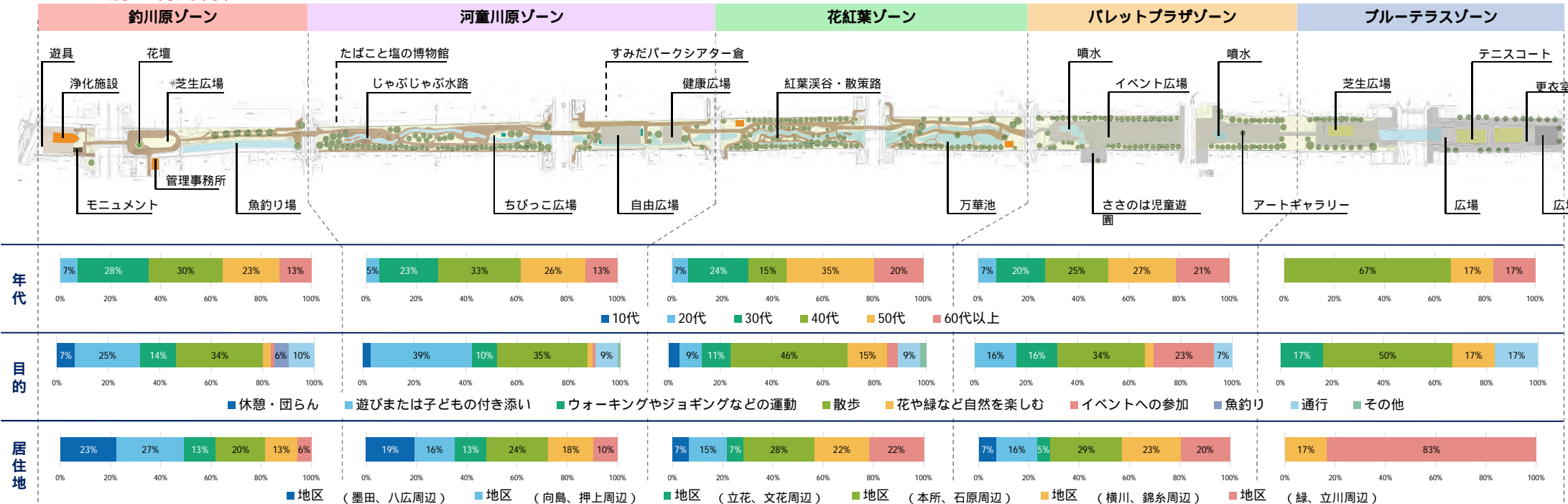
利用者の年齢構成



年代ごとの利用目的傾向



ゾーン別の利用特性



・30代・40代が多く、散歩や遊びまたは子供の付き添い目的の利用が多い。
 ・区の北側の居住者の利用が多い。

・30代・40代が多く、散歩や遊びまたは子供の付き添い目的の利用が多い。
 ・区の北側の居住者の利用が多い。

・50代が多く、散歩や自然を楽しむ目的の利用が多い。
 ・区の南側の居住者の利用が多い。

・各年代から利用され、散歩やイベントへの参加目的の利用が多い。
 ・区の南側の居住者の利用が多い。

・40代が多く、散歩や運動目的の利用が多い。
 ・公園より南側の居住者の利用が多い。